

(様式8)

## 管理実績、障害者雇用、所在地区分申告書

団体名: \_\_\_\_\_

### 1 管理実績

過去の施設管理実績について、該当するものにチェックをしてください。

管理実績がある場合は、その詳細を記載してください。

※ 共同事業体の場合は、構成団体ごとに記載してください。

- 指定管理者として、同種の施設の管理実績あり
- 同種の施設の管理実績あり(指定管理を除く)又は  
施設の種類は異なるが指定管理者としての管理実績あり
- 管理実績なし

(実績がある場合は、以下にその詳細を記載してください。)

## 2 障害者雇用

障害者雇用率について、該当するものにチェックをしてください。

また、従業員数と障害者の雇用人数を記載してください。

※ 共同事業体の場合は、構成団体ごとに記載してください。

- 法定雇用率(2.5%)を達成
- 法定雇用率未達成
- 従業員数が40人未満であり、雇用義務の対象外

(従業員数と障害者の雇用人数を以下に記載してください。)

従業員数 名

障害者の雇用人数 名

### 3 所在地区分

応募団体の所在地区分について、該当するものにチェックをしてください。

※ 共同事業体の場合は、構成団体ごとに記載してください。

それぞれの要件は以下のとおりです。

#### 【市内事業者】

横須賀市内に登記上の本店等を有する者。

組合の場合は、上記に加え横須賀市内に登記簿上の本店等を有する組合員が3者以上で、全組合員の過半数であること。

#### 【準市内事業者】

市外に本店がある事業者のうち、①②③のいずれかの要件に該当する者。

- ① 本市に事務所、事業所、又は寮などを有し、法人市民税の滞納がないこと。
- ② 事業者が特別徴収の手続きにより、3人以上の市民税を本市に収めていること。  
(申請月の特別徴収対象者が3人以上であることを含む。)
- ③ 事業者が特別徴収の手続きにより、障害者控除の適用を受けている者1人以上の市民税を本市に納めていること。(障害者控除の適用を受けている申請月の特別徴収対象者が1人以上であることを含む。)

#### 【それ以外】

市内事業者、準市内事業者いずれにも当てはまらない場合。

市内事業者

準市内事業者

それ以外

市内事業者又は準市内事業者に該当し、横須賀市の競争入札参加資格者登録をしている場合は、以下に認定番号を記載してください。登録していない場合は記入不要です。

認定番号(6ケタ)	
-----------	--

(準市内事業者に該当する場合は、以下について記載してください。)

該当する要件

- ① 本市に事務所、事業所、又は寮などを有し、法人市民税の滞納がないこと。
- ② 事業者が特別徴収の手続きにより、3人以上の市民税を本市に収めていること。  
(申請月の特別徴収対象者が3人以上であることを含む。)
- ③ 事業者が特別徴収の手続きにより、障害者控除の適用を受けている者1人以上の市民税を本市に納めていること。  
(障害者控除の適用を受けている申請月の特別徴収対象者が1人以上であることを含む。)

要件の対象となる施設の情報(①の場合のみ)

施設区分	施設名称	所在地	電話番号

※ 施設区分には、要件の対象となる施設の取扱い(事務所、事業所、寮など)を記入してください。